社会性：　Trade-on Mapping （自社特有の強さを活かしたSustainable Value Innovation検証フレームワーク）

目的：　(1) メガトレンド（以下、MT）／ステークホルダーの期待・要請の変化を踏まえ、(2) 自社としてどのような「トレード・オン」のベクトルを設定し、

(3) 実践のためにどのようなイノベーションが必要となるかを統合的・体系的に検証する。

取組名（何を対象に検証するか）：

とりく

**2-3 トレード・オン・マッピング　　　　 1/2**

メガトレンド　（地球・社会的MT／業界特有のMT）

社会・ステークホルダーにとっての価値

自社として設定できる「トレード・オン」のベクトル

　　　　・戦略と行動の視点　／　全社または部分的 ・現在の取り組み方との違いを明確化

自社にとっての価値（外部・内部）

ステークホルダーの期待・要請

Peter David PedersenⒸ2022

Trade-on Mapping